

積水ハウス株式会社



企業紹介

伊丹谷 五 郎*

会 社 概 要

名 称 積水ハウス株式会社
設 立 昭和35年 8 月 1 日
資 本 金 455億5780万円 (昭和63年 3 月)
代 表 者 代表取締役社長 田鍋 健
従 業 員 9,696名 (昭和63年 4 月)
売 上 高 6,056億円 (第37期実績)
事業内容

建物の施工、売買並びに賃貸借。建築材料の製造及び販売。宅地の造成、売買並びに住宅地経営。建設工事の設計、施工、請負及び監理。不動産の売買又は賃貸借の仲介並びに代理。樹木の育成、売買及び造園の設計・施工。損害保険代理業。当社と同一資本系列会社の福利厚生施設経営。以上に付帯する諸般事業。

商 品 の 紹 介

軽量鉄骨及び枠組壁工法、鉄筋コンクリート、在来木造等による一般住宅、アパート、マンション、商業ビル、寮、社宅、事務所、保養所、別荘、店舗、医院、保育園、学校、体育館、工場、倉庫、観光施設等。

所在地

本 社 大阪市北区中之島 6-2-27
東京支社 東京都新宿区西新宿 1-10-1
営 業 所 鹿児島～札幌に及ぶ全国96箇所。
滋賀工場 滋賀県栗太郡栗東町大字下釣333
関東工場 茨城県猿島郡総和町北利根 2
山口工場 山口県山口市鑄銭司5000

静岡工場 静岡県小笠郡大東町中1100
兵庫工場 兵庫県加東郡東条町横谷
試験研究所 滋賀県栗太郡栗東町大字下釣333
同茨木分室 茨木市沢良宜西 2-17-36
施工技術部 茨木市小川町 1-8
東京設計部 東京都新宿区西新宿 1-11-3
大阪設計部 大阪市北区中之島 5-3-51
広島設計部 広島市中区小町 1-25

会 社 沿 革

当社は昭和35年、積水化学工業株式会社ハウス事業部を母体とし、積水ハウス産業株式会社を資本金 1 億円にて設立、初代社長は上野次郎男であった。

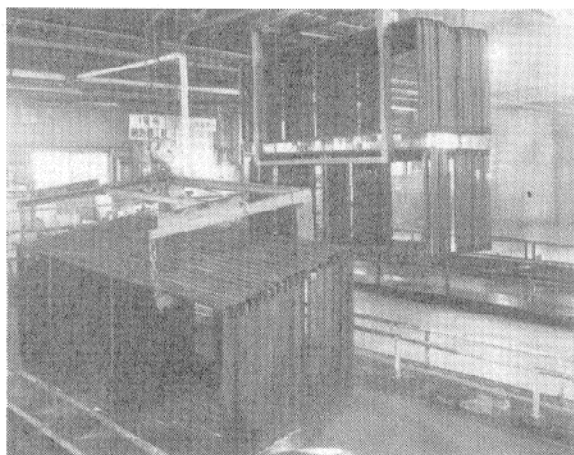
昭和38年 6 月、田鍋健が取締役社長に就任、同10月、積水ハウス株式会社に商号変更。直接販売、責任施工方式の導入で業績は順調に伸び、昭和45年に東京・大阪両証券取引所市場第 2 部に株式を上場、翌46年には第 1 部へ指定替えする。47年、CDR (大陸預託証券) の形でオランダ・アムステルダム証券取引所へ上場。

昭和48年、滋賀、関東両工場が、工業生産住宅等品質管理優良工場として通産大臣認定を受け、同年当社の骨組工法が発明奨励賞を受賞。昭和50年、東京・大阪・名古屋各証券取引所市場第 1 部信用銘柄に採用される。同年本社を中之島センタービルに移転。昭和52年、当社株式をGBC (包括無記名証券) の形で西ドイツ、フランクフルト証券取引所へ上場。

昭和55年、電着塗装装置が発明奨励賞を受賞。同58年、東部工事指導部関東研究所 (茨城県猿島郡)、西部工事指導部滋賀研修所 (滋賀県栗太郡) 及び西部工事指導部山口研修所 (山口市) 開設。同60年、当社の社内検定が「セキスイハ

*伊丹谷五郎 (Goro ITAMIYA)、積水ハウス株式会社、大阪綜建事業部、部長

写真1 業界に先駆けて採用した電着塗装



ウス主任技能検定」として団体第1号の労働大臣認定を受ける。同年、中国同済大学と技術協定締結。

昭和61年、六甲開発事業本部及び六甲開発事業部を設置、翌年「六甲アイランドCITY」建設工事着工。同62年、米国ワシントン州に子会社セキスイハウス・アメリカ社設立、現在に至る。

充実した技術陣

当社は昭和35年の設立以来、すでに60万戸を超える快適な住まいを提供してきました。この実績を支えたのが優れた住宅性能、試験研究所、施工技術部などの研究開発部門と工場が一体となり、部材の性能と品質の向上に努めます。ハード面では、関東、滋賀、山口、静岡、兵庫工場それぞれが、原材料の吟味から搬出まで厳重な品質管理と一貫したオートメーションシステムによって、クオリティの高い住宅部材を生産。試験研究所では安全性研究室、建築材料研究室、

写真2 建築部材の耐久性能を分析する



構造計画研究室、音、振動研究室、設備システム研究室、熱環境研究室、環境衛生研究室、住科学研究室という8つの研究室が、多角的に住まいの安全性、快適性、健康性、効率性を厳しく追求しています。施工技術部では機械化研究室、建築施工研究室、基礎構造研究室、安全衛生管理室などが施工技術の開発、生産性の向上、施工基準の開発と指導、施工に関する安全衛生の指導と教育などを研究開発します。

写真3 入組んだ敷地での施工を助ける為に開発したレグマクレーン



写真4 パネルリフターによる建て起こし工法。



ソフトテクノロジーの分野では、思いのままに住まいを実現する自由設計システムをはじめインテリアについて住む人のイメージをコンピュータで分析し、ラグジュアリー、フォーマリーといった生活イメージに合わせて空間をトータルにコーディネートするSHICシステム、超大型のホストコンピュータから、営業所の端末機に平面、立面、基礎伏図や三次元透視図を瞬時にアウトプットし、希望に合わせて各図を手直しし、理想的な住まいを提案するという業界初の画期的な機能を持ったコンピュータ自動設計システム等、数多くの優れた技術で人にやさしい住まいを生みだしています。

写真5 コンピュータ自動設計システム



自動作図システム「オデッセイⅢ」

事業拡大

時代のニーズと共に今や当社の事業は不動産関連分野全般にわたっています。

昭和40年代、高度成長期の都市集中化と労働力不足は社宅や寮といった新商品開発を促進、これをステップにイージーメンテナンスを含めたハードと事業計画のバックアップというソフトを備えたアパート事業に乗り出し、著しい販売成果を上げました。入居者のあっせんや資金調達、きめ細かなアフターサービス等、この事業で培われた顧客本位の思想と実践は、必然的に次の賃貸マンションや商業ビルの分野で生かされることになりました。建築物の特殊化、大型化に伴って、建設用地のマーケティング、建築企画デザイン、設計施工や税務、法律面のチェック、そして事業化のためのマーチャンダイジングなどを総合的にコントロールする部署が

写真7 企画立案、設計施工、テナントあっせんまで責任をもって行ったオフィスビル

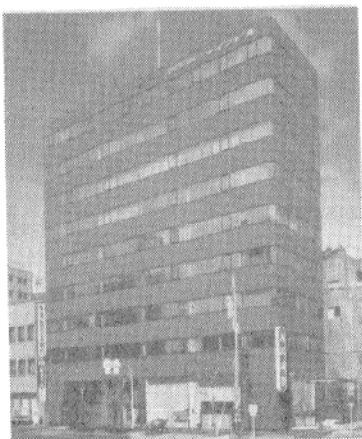
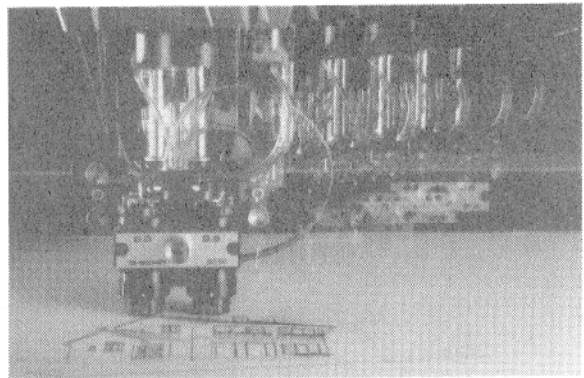


写真6



必要となり、大阪、東京、名古屋、広島、福岡などの主要都市で特建事業専門部隊が活躍しています。

事業化の方法は顧客ニーズ、建築物の用途によって多種多様です。施主の所有地に中高層ビルを建築する請負事業、独自のネットワークで集めた最新情報を解析しベストな土地活用法を提案して建築する企画請負事業、当社及びグループ各社が事業計画から資金計画までトータルで引き受け、安定収益を実現する事業受託方式などは、当社がコンストラクターとしての立場で事業を行います。さらに、分譲マンション事業、等価交換方式、共同開発方式、不動産投資方式といった形態は、当社が主体的にマーケティング・マネジメントを行うことを前提に事業を企画立案し、設計、施工及び運営・管理までも統括するデベロッパーとしての立場で用いられる方法です。専門部隊に大阪綜建事業部があ

写真8 新業態の健康レジャー事業をプロデュースして建設した施設



り、充実した企画、設計部門から実績の豊富なテナント開発管理部門までを備えた一貫システムで、レジャー、シルバー分野をはじめとした新規事業開拓を手掛けています。

21世紀に向けて

わが国の経済・文化は高い水準を保ち続け、豊かな社会の中で私たちの暮らしもより充実したものとなってまいりました。こうした時代を背景に、ひとりひとりの個性や価値観は、多様化・多元化の傾向が進み、住宅も質的に高度でしかも幅広いニーズに対応しなければなりません。前述したように、当社は個人住宅の実績を礎に、特殊建築・大型建築とあらゆる分野に及び、さらに不動産流通の分野でも、仲介を通じ

て多角的な奉仕をいたしております。そして、海外においてもアメリカ、中国をはじめ幅広く活動を行っています。積水ハウスは今後とも一層の研鑽を重ね、確かな事業内容をもった総合建築企業として、21世紀に向かって着実に歩み続ける所存です。

写真9 わずか3カ月の工期で建設したサウジアラビアの海上ホテル

